

令和5年御嵩町長選挙 立候補者アンケート

福井 俊雄 氏 アンケートのご回答

1) NPOへの期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々なNPOやボランティアなどの町民グループ(以下「NPO等」という。)が活動しています。NPO等について、御嵩町のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

はい . いいえ . その他

詳細(300字以内)

以前より、色々な団体(商工会、JC)等に参加し、町作りに数多く携わってまいりました。今回も選挙を戦い思うのは、年々組織の時代から、個々の時代に移っているという事を、強く感じています。

けれども、一人一人がバラバラでは何も解決しないと考えています。話し合い考え、この町にとって何が一番必要で大切か、町を想う人が団結してそして町外の人もできるだけ巻き込んで行く必要を感じています。

その為に必要なお金は、協力し出すべきだと考えています。

2) NPOへの活動支援施策について(300字以内)

御嵩町では、「御嵩町地域づくり活動助成金交付事業」を設けるなどNPO等の活動推進策が実施されています。NPO等の活動をより推進していくために、活動費の補助や人材育成など、その他にも活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合はお考えの施策がありましたら、具体的にお答えください。

はい . いいえ . その他

詳細(300字以内)

当然活動員の補助は必要だと考えています。ただ残念な事に、補助金目当て、もしくは活動が活発でない団体も見受けられるが実状であります。今後は活動内容による、支援策が必要と思われれます。

ただ基準がしっかりしなければ、問題だと思しますので、ていねいに進めていく事が課題だと思います。

3) NPOとの協働関係の構築について(300字以内)

「御嵩町第五次総合計画 後期基本計画 第2編 基本構想 まちづくりの理念と将来像」では協働によるまちづくりの基本理念が書かれています。

今後も御嵩町のまちづくりのために、御嵩町とNPO等が協働関係を築き、NPO等との協働関係の構築・発展を進めていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

はい

いいえ

その他

詳細(300字以内)

まちづくりは、行政だけで出来る物ではありません。

町民全体で進めて行く事が必要だと考えます。今後町民の代表として、NPO の存在は今後大きな役割を荷うと思います。

町民の思いをすいあげ、若者の考えを伝え、それをどう反映させるか、町作りにどう生かすか、行政との橋渡しになって頂く事が、大事だと思います。

短期的なイベントだけでなく、長いスパンで、何を進めていくかが、特に必要だと考えます。

ご協力ありがとうございました。